

中労委で断罪！ 東京地裁は緊急命令を 東芝の会社ぐるみの差別



08年2月5日(火)
デモ行進 12:15集合
浜松町駅～中労委
中労委審問の傍聴を

東芝争議の全面解決を勝ち取る決起集会
400名を超える参加者が東芝へ全面解決をせまる！

2007.11.30 鶴見区公会堂
(詳細はホームページをごらん下さい)

12月10日におこなわれた東芝差別事件・第2次申立の中央労働委員会・再審査で、東芝が全社的におこなってきた違法な労務管理と差別の実態が、重ねて立証されました。

労働組合法では「再審査申立をする時も、命令を履行すること」と決められていますが、東芝は命令を履行せず「法令順守」「CSR尊重」の約束(東芝事業行動基準)を破っています。

東京地裁は、緊急命令の判決を出して、東芝に労働委員会命令を履行させるべきです。

東芝は、どうしてやめないの？ 秘密活動と差別的な管理職研修

会社は、秘密組織の名前を自己啓発の会と変え「自己啓発の会は従業員の自主活動、サポートするのは当然」と主張し、「業務命令の出張扱いで思想教育を受けさせ秘密組織に加入させる」という労務管理を、会社ぐるみで続けています。管理職の人たちからも「いまどき、こんなことをしている会社があるのか？」と疑問の声がでています。(詳細は、ホームページ参照)

60年代から、会社が警察と 秘密組織を使って組合支配介入

東芝は、警察組織や会社がつくった秘密組織まで使って、従業員の職場内や地域での言動を調査し、会社施策を批判したり労組執行部の方針と異なる意見をもつ人を問題者扱いして差別し、退職へ追い込むなどの労務対策をおこなってきました。これは、本社勤労部の秘密報告書や課長教育資料などで立証されています。

いま差別をなくすことは、賃上げを獲得し、サービス残業や過重労働をあらため、偽装請負や違法派遣をなくして労働者の人権を守る運動と組合活動を強めるためにも必要です。

4回目の差別是正命令を待たず 早期に全面解決をはかれ

東芝の違法な労務管理は、たくさんの証拠で立証されています。私達は、4回目の差別是正命令を待つことなく、申立人と差別是正社長申し入れ者らの差別是正と償い実現する争議の早期全面一括解決をめざしてがんばります。

東芝の職場を明るくする会 ホームページ

67万アクセス突破！

検索のキーワードは「東芝の職場」



東芝争議支援共闘会議・東芝の職場を明るくする会

〒210-0006 川崎市川崎区砂子2-11-20 大幸ビル402 川崎労連内 TEL 044-211-5164 2007年12月

なくそう貧困 変えよう格差社会 いまこそ派遣法改正を実現しよう

10万円台の手取り賃金 東芝派遣労働者の実態

JR豊田駅前、携帯電話をつくる東芝日野工場へ向かう通勤バスの列には派遣労働者がたくさん並んでいます。パソコンや液晶をつくる青梅工場や深谷工場だけでなく、電力機器や防衛機器をつくる京浜事業所や小向工場でも派遣労働者が増えています。

携帯電話で、作業内容もハッキリしないまま翌日の派遣先を指示される「日雇い派遣」や「登録型派遣」は無権利状態です。必死で働いても月収は10万円台というワーキングプアは、いま大きな社会的問題になっています。



登録型派遣原則禁止に 派遣法改正で労働者保護を

格差と貧困を広げた自民・公明の政治には、参議院選挙でノーの審判ができました。

10月4日、国会内で民主党・共産党・社民党・国民新党の野党4党と連合や全労連など労働4団体の集会が開かれ、労働者保護を義務づける派遣法の改正に向けて一致して協力していくことを確認しました。

東芝、松下、キャノン、トヨタなどは、偽装請負が告発されると、派遣契約に切り替えましたが、直接雇用をせずに不安定な雇用条件、身分にとどめて、賃金抑え込みを続けています。

いまこそ派遣法改正を実現しましょう。

国防より欲望！ 油を出す前にウミをだせ

新テロ特措法を廃案に

いま、軍事利権をめぐる企業と政治家・官僚の腐った関係が発覚しています。自衛隊を海外に送り出す前に、この腐敗した構造にメスをいれるべきではないでしょうか

立作業・夜勤・労災・差別 「まともに働ける職場を」

青梅工場のパソコンの組立ては、立ち作業で疲労が激しく、休憩時間にはテーブルうつぶせになって眠っている人が目立ちます。

青梅工場や深谷工場では、2交代制の夜勤作業で働く若い女性が増えています。

京浜事業所や府中事業所では、派遣や請負労働者のなかに労働災害が増加し、「十分な安全教育や作業指導を受けさせ、無理な日程は改善してほしい」「長時間の過重労働で体がこわれそうだ、残業時間が100時間は多すぎる」という要求が切実です。



小向工場では「がんばれば正社員になれると、正社員なみに仕事をさせながら、派遣のままにして賃金を差別している」などの不満がでています。

一時金の格差をなくせ

企業名	金額	月数	業績連動
松下	1,973,500	5.57	
安川	1,962,792	6.0	
東芝	1,794,000	5.65	
トヨタ	2,580,000	5.0+79万円	
日産		6.0	
ホンダ		6.6	

2007年の年間一時金の比較（電機連合調べ）

東芝と電機各社、自動車との一時金格差が目立ちます。東芝の社内では、カンパニー間の格差、部門間格差、個人格差など、すべてに格差が拡大しています。

